



# 表彰から大臣文部協体育

市体育協会（鈴木竜男会長、加盟団体16）は、10月9日、今年度の全国社会体育優良団体として文部大臣表彰を受け、10月26日、産業厚生会館でその伝達式と披露祝賀会が行なわれた。祝賀会は関係者約150人が出席、小林市助役から鈴木会長に表彰状が伝達されたあと、協会の発展に功勞のあった66人（うち故人4人）に鈴木会長から感謝状が贈られました。

文部大臣の表彰状



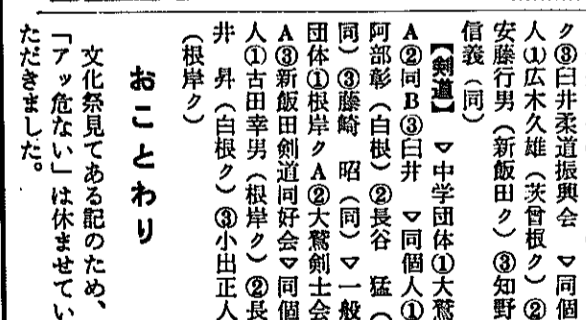
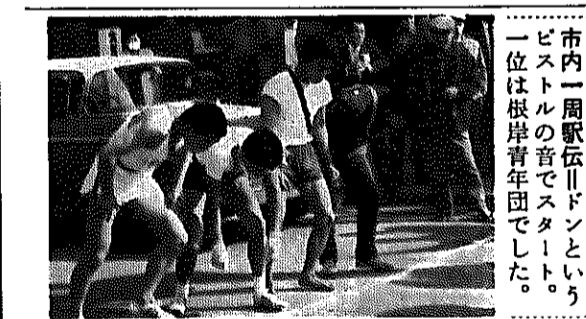
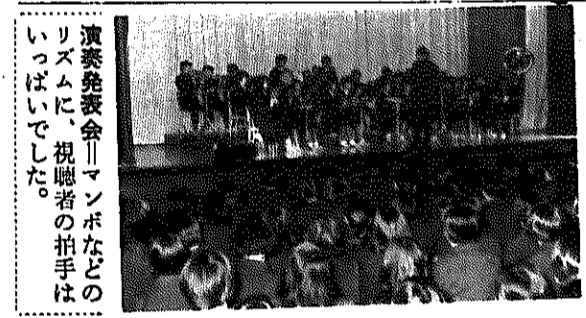
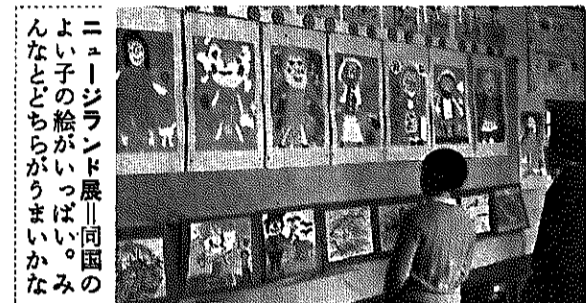
市体育協会は、三十五年一月に市内全域を対象として「地域スポーツ活動の推進」となつて、市民皆スポーツを促進することを目標に設立された。これまでにスポーツ・レクリエーション活動を通じて、青少年・婦人層の育成と明るい町づくりに努め、県統断駅伝、勤労者陸上、県青年大会陸上総合で優勝に導くなど、「陸上白根」の名を高め、そのほか各種別々のスポーツで優良選手の育成に努めたなどの功績が認められて、今年度は県内ただひとつの受賞となつたのである。

伝達式終了後、体協の功勞者に感謝状が手渡され、その後、全国青年大会に出場する選手の紹介と激励が行なわれました。

## 設立後の功績認められ 伝達式で体協功勞者を表彰

表彰を受けた体協功勞者

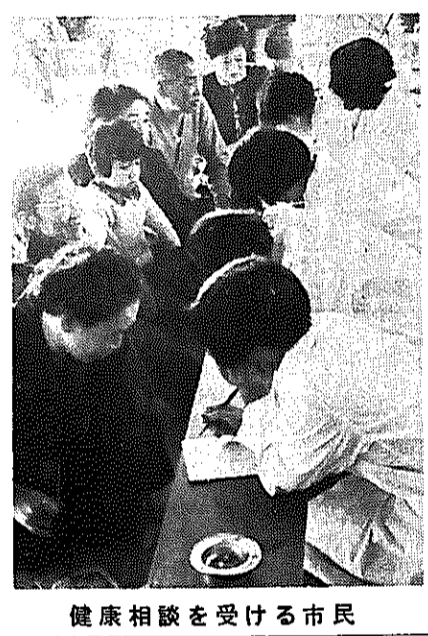
- 功勞者の名まえ（敬称略）
- 川瀬俊一（能登） 齊藤憲一（新飯田） 星野昌一（能登） 小柳一郎（中大郷） 石塚了（鯉沼） 外川公治（二ノ町） 齊藤忠良（葦ノ口） 福島定治（諏訪木） 八木宏二（三ノ町） 田中清（松橋） 島谷マサ（桜町） 星野ミエ（能登） 新井田竜一（桜町） 外川増雄（東笠巻） 藤井喜三郎（中央通り） 野沢初治（左門小路） 堀川信英（西笠巻新田） 和貝芳雄（三ノ町） 阿部一久（味方村） 狩谷松雄（桜町） 飯長平（日之出町） 大矢一男（根岸） 藤原文雄（西笠巻新田） 佐藤新平（下鷲ノ木） 佐藤三二（中山） 高橋美樹（一ノ町） 相沢タズ子（諏訪木） 山口澄子（桜町） 高野敏三（砂押） 谷六治（黒埜村） 大久



**150人が相談**

十月三十一日新津保健所は、無料で健康相談を受けられるという「移動保健所」を、小林地地区下木の木山保育所で開きました。

この日は、健康相談に八十人、レントゲンに四十六人、キッチンカーを利用した栄養指導（成人病の栄養指導）に二十五人の計百五十一人が参加し、それぞれ



健康相談を受ける市民

保善五郎（能登） 故石喜一郎（五ノ町） 庭山久作（同） 今井七郎（同） 笠井修作（同） 猪股照（同） 竹之内曾一（下木山） 星野和彦（鶴沼） 木村清志（上浦） 小山清一郎（能登） 児玉三郎（桜町） 符谷十代典（沖新保） 故

小林嗣左右（魚町） 山宮三吾（桜町） 故山崎久弥（諏訪木） 池田時雄（能登） 田村繁男（四ツ野） 今道茂（諏訪木） 大関清六（能登） 大塚久司（三ノ町） 和田勝良（能登） 長谷川三郎（砂押） 堤正男（七軒） 石川義成（新湯市） 入山四郎（保坂） 故笹川英二郎（五ノ町） 堂下正直（一ノ町） 長谷川松平（一ノ町） 大辻茂三郎（田中） 阿部善二（桜町） 皆沢英太郎（五ノ町） 河内直史（黒埜村） 田村和雄（桜町） 室崎佐喜雄（能登） 今井弘一（十五間） 坂井米子（三ノ町）

**文化祭見えてある記**

21世紀の白根市II号高速道路や動くロボットに子どもたちの人気が集。

**学校の実態がわかった**

新飯田小で父親学級を開く

十月二十七日（日）、新飯田小学校は「父親学級」を開き、父兄から喜ばれています。これは最近、授業の参観と計画で、ことしからはじめての出席が少なくなったので、二十八

**旗優勝で**

新大競書大会 白根小3年連続で獲得

第64回珠算能力検定試験の合格者（10月27日新湯商業高校、市内住居者）

- 一級 清水香寿美（白根小六年） 吉田朝子（同二年）
- 二級 阿部直海（白根小五年） 丸山直美（白根小五年） 渡辺友昭（同六年） 遠藤雪子（白根小一年） 玉木佳子（同） 笹川さな美（白根小五年） 大矢富美子（同六年） 袖山満（同） 矢部等（同） 三級 十四人

白根小は、新大競書大会で3年連続優勝し、優勝旗をいただきました。この優勝旗を文化祭のときに展示し、参観者の話題にのぼっていました。同競書大会には26年から出品し、40年までに2位や3位などに入賞しました。写真は3年連続優勝で獲得した優勝旗

**おこたわり**

文化祭見えてある記のため、「アツくない」は休ませていただきます。

**第15回市柔剣道大会**

（10月27日、根岸中）

【柔道】▽中学団体①大鷲 ②大鷲 ③白根 ④同個人①阿部彰（白根） ②長谷 ③藤崎 昭（同）▽一般団体①根岸 ②大鷲 ③同個人①古田幸男（根岸） ②長井 昇（白根） ③小出正人（根岸）

日（月）の授業と入れ替え、午後一時三十分から一時間、授業参観を行ない、そのあとで、PTA活動と学校の実態を聞いたり、話したりしました。

父親は「予算や学校の内容がわかったし、久しぶりに学校へもこれ、子どもの学習する姿を見れてよかった。こんな機会をもっと作って欲しい」と話し、学校側は「たい一回だけで学校やPTAの実態がわかってもらえたとは思わなかった、参加してもらってよかった。今後、そのもち方を考えてゆきたい」と話していました。

**お知らせ**

遺族に特別弔慰金 法律が一部改正され、弔慰金を受けられる遺族の範囲が拡大されました。

内容は、遺族援護法の弔慰金を受けていた父母などが、昭和二十一年四月一日から四十二年三月三十一日まで死亡したため、公務扶助や遺族年金を打ち切られた戦没者の遺族で、つぎの条件に該当する場合は、四十二年六月十五日を第一回として毎年三千万円ずつ、十年間特別弔慰金（三千万円の国債）を受けられるというものです。

未請求の人は早めに（請求期限は四十四年六月三十日）福祉事務所手続きをしてください。

◆受給の条件 ①戦没者が死亡した当時、戦没者と生計関係のあった兄弟、姉妹、なお、くわしくは市福祉事務所厚生係（22-11）へ問い合わせください。

**11月18日は無料交通事故相談日**

こん月の「無料交通事故相談所」は、つぎの方法で開かれます。交通事故にあった人で、つぎのような問題で困っている人は気軽ににお出かけください。相談された内容が他にもあることは絶対ありません。

- 相談される内容 ①示談のつれ②損害賠償③その他交通事故関係のすべての問題
- 相談日 十一月十八日（月）午前十時から午後三時まで。
- 場所 産業厚生会館四階
- 相談員 県の交通事故相談所につとめる専門の職員。

11月10日から県下いっせいにねずみ駆除運動

県内にいるねずみは約一千万匹といわれ、このねずみを県下いっせいに駆除しようとして、十一月十日から二十日までの一カ月間、「第三次県下いっせいにねずみ駆除運動」を行なうことになりました。

全市民がこの運動に参加して、一匹でも多くのねずみをとらえましょう。

- 種目 団体と個人があり団体は部落や町内会を単位とします。
- 駆除方法 薬殺（クマリン系の連日投与が望ましい）捕獲などどんな方法でもけっこうです。
- 薬剤のあつた 保健課衛生係で行なうほか、市内の薬局、薬店にあります。
- 表彰 ①団体、一等三千元相当、二等二千元相当、三等千五百円相当、②個人、一等千五百円相当、二等千円相当、三等七百円相当、四等五百円相当、五等三百円相当。

その他くわしくは、保健課衛生係（22-11）へ問い合わせください。

**職業訓練生を募集**

職業訓練所はつぎの方法で「四十四年度の職業訓練生」を募集しています。希望者は期日までに申し込みください。

- 目的 就職や転職したい人に知識と技能を身につけさせ、職業と生活の安定、それに地位の向上をはかる。
- 訓練期間 一年（寄宿舎の設備あり）
- 対象 年齢に制限なく、義務教育を修了した人（来春中学や高校を卒業する見込みの人も含みます）
- 締め切り日 十一月二十五日
- 特典 ①授業料はかかりません②国鉄、私鉄の学生定期券や学生割引が適用されます③就職率は一〇〇%です④職種によっては必要な免許が得られます。

なお、くわしくは近くの公共職業訓練所か公共職業安定所へ問い合わせください。

**12月の農地相談室**

12月	駐在室
16日	巻郷
17日	大新飯田
18日	茨根
19日	庄瀬
20日	白根

**お知らせ**

遺族に特別弔慰金 法律が一部改正され、弔慰金を受けられる遺族の範囲が拡大されました。

内容は、遺族援護法の弔慰金を受けていた父母などが、昭和二十一年四月一日から四十二年三月三十一日まで死亡したため、公務扶助や遺族年金を打ち切られた戦没者の遺族で、つぎの条件に該当する場合は、四十二年六月十五日を第一回として毎年三千万円ずつ、十年間特別弔慰金（三千万円の国債）を受けられるというものです。

未請求の人は早めに（請求期限は四十四年六月三十日）福祉事務所手続きをしてください。

◆受給の条件 ①戦没者が死亡した当時、戦没者と生計関係のあった兄弟、姉妹、なお、くわしくは市福祉事務所厚生係（22-11）へ問い合わせください。